

<p>養護</p>	<p>【生命・情緒】</p> <p>4月から1年を通し、身の回りのこと等を少しずつ自分で出来るように援助してきました。「自分で」という意欲もあり、身支度等がんばっていました。少しずつできるようになることを一緒に喜びながら過ごしてきました。パジャマの着替えも個人差はありますが、1人で着替えることができ、裏返しやボタンかけ等も上手になりました。生活の流れも、日々の繰り返しでわかるようになり、うがい・手洗いも身に付いています。</p> <p>排泄では、和式トイレになり、個々のペースを見ながら練習してきました。失敗を繰り返しながらぬれてしまう経験もし、だんだん自分の言葉で伝えられるようになってきました。今では、排尿・排便共に伝えてくれるようになりました。また、使い方・ペーパーのちぎり方・スリッパを揃えること・シャツをしまうこと等も声を掛けています。</p>
<p>教育</p>	<p>【健康・人間関係・環境・げんご・表現】</p> <p>4月は身振り・手振りのやりとりが多かったのですが、だんだんおしゃべりも上手になり、自分の気持ちが言えるようになり、友だちとの関わりも増え今ではとても賑やかにすごしています。反面トラブルも多くなり、思い通りにならず手がでてしまうこともありました。お互いの気持ちを伝えたり言葉で伝えるよう、繰り返し話してきました。それぞれの思いを受け止めながら日々関わっています。また、集団遊びを通したくさんの友だちと関わる事ができるように過ごしてきました。遊びのルールも繰り返し行うことで理解し、順番を守ったり、皆で楽しめるようになりました。</p>
<p>食育</p>	<p>4月当初は、エプロンを着けてスプーンやフォークを握り持ち、保育者の介助を受けながら食事していた子ども達も、今ではエプロンをしなくても服を汚さず食べこぼしせず、きれいに食べる努力をしながら、ほとんどの子が箸を使って上手に食事できるようになってきました。野菜や魚、噛みごたえのある物を苦手とする子ども多いですが、なかよし菜園で栽培する野菜を見たり触ったり、いろいろな食べ物の名前を言葉にしたり、友だちや保育者と一緒に食べることで、食事への意欲が高められ、苦手な物も頑張っって食べようとし完食することで自信にもつながっています。食前食後の挨拶をお当番の号令に合わせしっかり行い、旬の食べ物や行事食にも関心を持って、五感で感じながら楽しく食事しています。食器を持つ事や姿勢を正す事などの食事のマナーも声かけされると意識しようとしています。</p>
<p>その他</p>	<p>新型コロナ感染拡大防止の為、規模を縮小しての運動会や発表会などの行事では、日々喜んで取り組み、当日は緊張しながらも楽しんでいる成長した姿をご覧に入れられ良かったです。</p> <p>お当番活動はみんなが意欲的で、人前での自己紹介や号令掛けも堂々と出来る子が増えてきました。</p> <p>またひとつお兄さん・お姉さんに、竹組さんに進級することをとても楽しみにしている梅組さん。1年間保護者の皆様と沢山の成長を一緒に喜び合え嬉しく思います。ご理解、ご協力ありがとうございました。</p>